

名経大とつくる

地域のげんき!



2022(令和4)年11月5日
大口町ふれあいまつり



2022(令和4)年10月8日
城下町まち歩きスイーツを考える

地域とともに学ぼう!

[特集]

ゼミナール×フィールドワーク

- 高齢者の食料品アクセス問題
- 中山間地域の実地を知る
- 「コンビナート夜景クルーズ」から学ぶ地域の産業

地域の未来を応援!

- 大口町ふれあいまつり
- 城下町まち歩きスイーツを考える
- フューチャーセッション@犬山in名古屋経済大学
- 扶桑町町勢要覧マップ制作
- 扶桑町職員とのワークショップ
- こまき地域情報誌 [kaomik]
- グローバル学部2022
～犬山市民総合大学敬道館～
- 名経祭

大口町ふれあいまつり

～子どもの読書推進事業～

「読書」を身近なものにしてほしい。大口町図書館では子どもの読書推進事業を継続し、本学教育保育学科学者が企画から運営をしています。今年は「はらぺこあおむし」「三びきのやぎのらがらどん」をおすすめ図書として紹介。パネルシアターでは、学生たちの迫真の演技に思わず泣きだす子どもや保護者の笑い声もあり、大盛況のイベントとなりました。



「ふれあいまつり・図書館まつり」にて3冊の絵本を7名の学生がパネルシアターやペープサート等を通して紹介してくれました。

来てくれた子どもたちは絵本の楽しさ、素晴らしさを感じていました。来年も楽しみにしています。

大口町図書館 ● 館長 鈴木 加代子さん ● 廣瀬 淳二さん ● 江口 友香さん

2022(令和4)年11月5日(土)
大口町中央公民館

大口町立図書館 × 名経大

コラボ



70th anniversary Fuso Town マップ制作

2021(令和3)年10月26日(火)～
2022(令和4)年7月21日(木)
扶桑町各地・名古屋経済大学

コラボ 扶桑町 × 名経大



扶桑町在住の学生3名が昨年秋から構想を進め、自らの足で取材し、おすすめスポットを紹介する町内マップを完成させました。このマップは、町制施行70周年に合わせて刷新された町勢要覧に収録され、扶桑町の魅力発信に役がきました。



マップ制作の代表学生が扶桑町職員から町勢要覧を受け取りました。

ひまわりプロジェクト2022
～扶桑町をひまわりの花でいっぱい
のまちに～
名古屋経済大学も協力。

城下町まち歩き スイーツを考える

～復活! 学生開発メニューがお店に～

2019年度、扶桑守口食品と食べ歩きレシピを共同開発した先輩たちに続けと、今年インターンシップを行った6名が考案した「守口漬×スイーツ」が、週替わりで3週間にわたり販売されました。犬山城下町にある壽俵屋犬山庵の話題商品となり、中には昼までに完売するものもあり、観光に訪れた方にも喜んでいただけました。



商品開発をした学生3名が
中日新聞の取材をうけました

2022(令和4)年10月1日(土)～10月21日(金)
清処 壽俵屋 犬山庵(株) 扶桑守口食品

扶桑守口食品 × 名経大

コラボ



「ネコ」インターンシップの様子
地域連携センターニュース vol.11



2022(令和4)年9月17日(土) 10月22日(土)
名古屋経済大学

ジョインいぬやま × 名経大

コラボ



犬山で何かをやってみたくて、自由に語り合う場「フューチャーセッション@犬山」。今年度は場所を変えて開催し、新しい人とのつながりを創出しています。本学での開催となった両日は、学生も多数参加し「私の思い」×「あなたのアイデア」⇒化学反応をおこそうと、多様な価値観を理解し合える場となりました。



～ in 名古屋経済大学～

扶桑町職員との ワークショップ

昨年度から準備を始めた企画が、やっと実現しました。この日のテーマは「見やすく、情報収集しやすいホームページとは?」。扶桑町若手職員8名と学生12名が4グループに分かれて、近隣市町のホームページを見比べながら、意見交換をしました。



2022(令和4)年9月15日(木)
名古屋経済大学

コラボ 扶桑町 × 名経大



学生の声

- 休憩時間の職員さんとのお話は、業務内容以外の話題でもざっくばらんに答えてもらえて親近感がわきました。
- 職員の方々は、学生にわかりやすいよう合わせてくれて、笑顔で明るく話される姿に、自分もこんな風になりたいと思いました。

扶桑町職員の声

- 学生の意見を直接聞くことができ、有意義な時間でした。
- あらゆる世代に見やすいホームページを作ることの難しさを改めて感じました。今後編集にあたって、今回のワークショップを活かしていきたい。



こまき地域情報誌 「kaomik」

コラボ

こまき市民活動ネットワーク × 名経大

2022(令和4)年7月20日(水)
名古屋経済大学



kaomikの紹介HPです。本誌も読めます!



こまきSDGsあれこれマガジン「カオミク」の創刊号で、名古屋経済大学地域連携センターが紹介されました。インタビュー形式の取材では、学生が地域活動について自身の経験をもとに応じました。

地域の未来を応援!

グローバル学部2022 ～犬山市民総合大学敬道館～

2022(令和4)年
7月16日(土)9月3日(土)
10月8日(土)9日(日)22日(土)
名古屋経済大学

コラボ 犬山市×名経大

第1回 健康な食生活とは

7/16(土) 人間生活科学部管理栄養学科 ● 山田 貴史教授
健康になるための食事とは?身近な食品を例にバランスのとれた食事について受講者と一緒に考えました。



第2回 再生可能エネルギーとSDGs

9/3(土) 経済学部 ● 本巢 芽美准教授
気候変動対策として期待される再生可能エネルギーの影響について、環境・地域経済・まちづくりへの視点も踏まえて話しました。

第3回 名鉄犬山線開通110年と名鉄の観光開発 ～現在・過去・未来～

10/8(土) 犬山学研究センター ● 伊藤 博司客員教授
犬山線開通110年。犬山のまちの変化を写真で紹介しながら、鉄道のかかわりを解説し、観光都市犬山の未来の姿を考えました。

第4回 "with コロナ・after コロナ"時代の新しい波

10/9(日) 経営学部 ● 李 美善准教授
コロナ時代を生き抜くために、創造力を豊かにすることの大切さを、実例の紹介やワークを交えて解説しました。

第5回 日本の投資協定枠組と海外投資家保護

10/22(土) 法学部 ● ウミリテノブ・アリシエル准教授
"日本の投資協定"の特徴を身近な事例を基に説明しました。

<受講者の声>

- 初めて大学内に入らせてもらい、教室もきれいで大変気持ちよかったです。校内が広く教室まで行くのに時間はかかったが、見学出来てよかったです。今後の教養の場として活用させていただければありがたく、今後の講義が楽しみです。
- 自分でなかなか学ぶことができない分野の勉強ができました。
- 脳の刺激になりました。学ぶことは楽しいことです。
- 楽しい時間をありがとうございました。
- 今後もグローバル学部で学んでみたいです。



名経祭

今年は来場者への感染症対策をしながら、模擬店も再開しました。近隣市町のNPO団体がイベントを企画していただいたり、自転車散歩in犬山のチェックポイントにもしてもらいなど、多くの方にご来場いただきました。

こまき市民活動ネットワーク

コラボ

こまき市民活動ネットワーク×名経大

"SDGs未来都市"に選定された小牧市は、活動に協力できる企業・団体を広く募集し、普及活動を行っています。当日はSDGsの基礎知識講演と、実際に活動する団体との交流を行いました。



2022(令和4)年
10月8日(土)9日(日)
名古屋経済大学

犬山武将隊・凧こよる甲冑(本舗)



ジョインいぬやま

コラボ

ジョインいぬやま×名経大

犬山市協働プラザわんまる一むの活動をパネル展示し、見学者との意見交換を行い、今後の活動へつなげていく取り組みをしました。



小牧法人会では
"税"のワイズラリーを
しました。



学校法人 市邨学園

名古屋経済大学

●お問い合わせ先

地域連携センター TEL0568-68-3282

FAX 0568-67-0724 MAIL chiiki-c@nagoya-ku.ac.jp
〒484-8504 愛知県犬山市内久保61-1 TEL0568-67-0511(代表)